

行動規範



werfen

目次

1 はじめに	5
2 Werfenの価値観	6
3 行動規範の適用範囲と順守	7
4 当社の社員	8
4.1 選択、評価、昇進	8
4.2 私生活と職業能力開発	8
4.3 責任	9
4.4 利害の対立	10
4.5 資産および所有物	10
4.6 機密情報	11
5 顧客、供給業者、行政機関との相互活動	12
5.1 製品に関するトレーニングと教育を目的とした企業イベント	12
5.2 第三者主催の教育イベントの支援	13
5.3 営業会議、販促会議、その他の会議/商談	13
5.4 寄付	14
5.5 贈答品	14
5.6 コンサルタントとの取り決め	14
5.7 行政機関、医療専門家、科学者との相互活動	15
5.8 サプライヤー	15
6 当社製品	16
7 規則順守	17
8 環境、健康、安全	18
8.1 環境	18
8.2 健康安全	18
9 内部管理	18
10 行動規範の周知	19
11 倫理チャンネル	19

社員各位

当社を取り巻く環境はかつてないほど複雑になっています。それゆえ、予期せぬ課題に直面したとしても、常に正しい判断を行うために倫理的な行動をとることが我々全員に求められています。当社が属する業界、すなわち、常に最高水準が求められる医療業界では、特にこの傾向が強いと言えます。

Werfenの行動規範は、敬意、コンプライアンス、透明性、倫理的行動に対する当社のコミットメント（責任/約束）の土台となっています。行動規範は、業界を改善し、医療専門家に自信を提供し、世界中の患者の健康を向上することに取り組むチームとして我々が具体的に取るべき行動、進むべき道を示す「実世界」の羅針盤です。

透明性の高い誠実かつ信頼できる企業としての当社の評判は、当社の行動規範で定められている価値を世界中で導入することを通して苦勞の末に獲得したものです。この信頼は、当社と顧客、提携する外部パートナー、利害関係者との相互関係を明確に示すものです。また、当社の継続的な成功の土台、そして、当社事業で優れた成果を達成するための基盤となるものです。

当社のイントラネットでご確認いただける倫理チャンネルには、コンプライアンス オフィサーの直通連絡先が掲載されています。行動規範の導入に関して説明が必要な場合や、倫理に相反する行為、不正行為、Werfenに適用される基準に違反すると思われる行為を報告する場合は、このチャンネルを使用してください。

このWerfen行動規範をよく読み、日常業務や日々のビジネス活動全般において個人個人が同規範を意識的に実践してください。

皆さんの個人レベルでのコミットメントに感謝致します。



Marc Rubiralta
President



本規範により、事業活動の発展とWerfenを構成するすべての子会社の経営管理を統制する一般原則、価値観ならびに倫理的コミットメントを設定します。

1 はじめに

Werfenの全社員は、我々を定義し、結びつける価値観を受け入れ、これを保護する責任があります。このため、本規範に設定されている原則は我々全員に適用されます。本規範の内容は、Werfenが関係する、または提携する外部パートナーにも適用されます。

本規範の目的は、本規範が適用される人全員が、真摯さとプロ意識を持って活動を実行し、Werfenおよびその価値観へのコミットメントを行動で示すことです。

本規定により、Werfen社員が本規範の適用に関して質問することや、Werfenを統制する倫理、法的義務、基準に反する可能性があると考えられる行為を報告することができる、倫理チャンネルの設置などのコントロール機構を定めます。

本行動規範に定める条項への違反は、法的に適切な制裁や処罰が適用されるものとし、そうした違反の重大性と結果に応じて、Werfenには適切と思われる措置を取る権利もあるものとし、



2 Werfenの価値観

Werfenの価値観:

- **誠実さ**: 当社は、顧客、クライアント、社員、サプライヤー、パートナー、一般の方々、政府機関とのすべての取引において、偽りのない誠実で倫理的な行動を示すために努力します。
- **人に対する敬意**: 当社は、社員や当社に関わる人が当社にもたらす貢献、考え、アイデア、違い、多様性を重視し、当社に関わるすべての人に最大限の敬意を払います。
- **正直さと謙虚さ**: 当社は、社内外で信頼に基づく関係を築くため、偽りのない正直かつ信頼できる企業であるために努力し、コミュニケーションを取る際は、相手の話にしっかりと耳を傾ける努力をします。また、仕事に対するアプローチや当社の成果について、驕らず謙虚であることを目指します。
- **リーダーシップとマネジメント**: 当社は、正式面談や略式の話し合いの場を頻繁に設けることで、Werfenのビジョンおよび戦略と社員の目標を一致させ、日常業務において社員に刺激とやる気を与えることを目指します。
- **チームワーク**: 当社は、事業への社員一人一人の貢献を理解しており、当社社員は、互いに助け合いながら共通の目標を達成するために取り組み、あらゆる業務において最高のパフォーマンスを発揮するために努力します。
- **イノベーション**: 当社は、顧客と利害関係者に、より大きな価値を提供するため、現行の方法よりも優れた方法や現行の方法とは異なる方法を実践することを社員に推奨します。また、プロセスや体制をより効率的かつ効果的なものにするのも社員に推奨します。
- **結果の実現**: 当社では、社員個人レベルおよびチームレベルで、社員全員が結果の実現と成功の責任を負います。当社に期待されていることを把握した上で、当社が行うすべての業務において、最高のパフォーマンスを発揮するため尽力します。
- **品質と卓越性**: 当社の事業慣行、プロセス、体制はすべて、当社の利害関係者全員の期待を上回る質の高い結果を達成することを目的としています。当社は、あらゆる事業において最高水準を満たすために取り組み、同水準の卓越した業務を遂行する責任を社外の関係者にも課します。
- **顧客重視**: 当社は、すべての血液検体には必ずその血液の持ち主である「人」が存在することをしっかりと理解しています。だからこそ当社は、各種ソリューションを通して真の価値を提供していることを保証するため、製品開発のライフサイクル全体に顧客を関与させ、定期的なコミュニケーションを通して顧客が必要とするサポートを提供します。

前述の価値観と原則はすべて、共通の目的を追求します: それは、全ての人の利益のために、患者ケアの改善およびWerfenの名声と社名を維持することです。

3 行動規範の適用範囲と順守

倫理的行動は皆さんの仕事の一部です。従って、例外なく全員、つまりWerfen全社員(すべてのWerfen企業の幹部、理事会役員、Werfenを代行して活動する第三者、商業代理店やディーラー、外部サービス エージェント、人材紹介会社、コンサルタント、Werfen企業のいずれかを直接的または間接的に代表する個人または法人など)は、本書に設定された行動規範のすべてを理解し、これに適合しなければなりません。

これらの法人または企業が本行動規範に設定されている行動原理を理解し、共有していることを確認することは、外注サービス契約を担当するWerfenの社員の責任です。

4 当社の社員

社員は当社の最大の力です。この理由で、Werfenは、職場に高い職業基準があり、職場がやる気を高め、多様性を支援することを保証する責任があります。私たちは、Werfenが以下によって「働きたい企業」であることを望みます。

- 企業のビジョン。
- 製品開発のパイプライン。
- 個人的および職業的成長と発展の機会。
- チームワーク、尊重、思いやりに基づく心地良い労働環境。
- 誠実な人のチーム。
- 成果に基づく報酬。

Werfen社員は本行動規範の原則に基づいて行動しなければなりません。

4.1 選択、評価、昇進

当社は、職場での社員の福利を大切にします。当社は社員を、その個人的および総体的スキルおよびプロとしての能力に基づいて選択し、昇進させます。

当社の第一の課題は常に、あらゆるレベルの経験で最も有能な人材を採用して保持することです。当社は当社のチームの成長と発展に責任があります。そのため当社の第一の目的は、適切で安全な労働条件の整備と十分なサポート、カウンセリング、トレーニングの提供です。

Werfenは、社員の人種、肌の色、国籍、社会的起源、年齢、性的指向、性別、婚姻状態、イデオロギー、政治的意見、宗教またはその他の個人的、身体的または社会的状態や障害により差別しないことを推進します。

業績評価および業務目標設定の両方において、社員とのコミュニケーションは、明確で正確でなければなりません。

4.2 私生活と職業能力開発

Werfenは、社員の私生活や勤務時間外に社外で行う活動を尊重し、自己啓発と両立する労働環境を推進します。これらの活動がWerfenの名声、ブランドやイメージあるいは社員の専門能力の開発に負の影響を及ぼさず、利害の対立をもたらさない場合にかぎりです。

4.3 責任

Werfenとその社員との関係は、以下の主要行動パターンに関わる忠誠心と忠実性に基づいています。

- 勤務時間には、Werfenのことを一番に思って業務事項に専念する。
- 直接的または間接的に迷惑行為と見なされる態度を避ける。
- 直接的または間接的に違法または汚職と見なされる行為を避ける。
- 社員は、パスワード、アクセスカード、その他の情報システムへのアクセス方法を保護しなくてはなりません。過失による不適切な使用は、担当社員の責任です。
- 自由で公正な競争を保護する。
- 他者に対して敬意と心遣いを持って対応し、前向きな態度をとる。
- 率直かつ謙虚に過ちを認める。
- 組織のあらゆるレベルでの建設的な批判（フィードバック）を受け入れ、代替となる解決策を依頼するか提案する。
- 自らの行動の結果に責任があることを十分に理解する（さらに、他者は常に前向きの意図で行動していることを前提にする）。



4.4 利害の対立

Werfen社員は、利害の対立を引き起こす状況に参加することを回避する必要があります。利害の対立は、社員またはその関係者の個人的利益と、Werfen企業のいずれかの利益との間に、直接的または間接的な相反がある状況に存在すると考えられます。

個人的利益がWerfenの利益に勝ると評価される利害対立の例には、以下が含まれますが、これに限定されません：機密情報の使用、Werfenの代理として第三者と個人的利益をもたらす投資または契約を行う、勤務時間を関係のない活動に使用する、求人方針に適合する雇用をせずに顧客または個人の親族または友人を雇用する。

4.5 資産および所有物

Werfen社員は、知的財産、電子媒体、装置、資金、製品、サービスなどのすべての企業財産を保護し、業務において、その効率的で合法的な業務での利用を促進しなければなりません。

Werfenの優れた名声は最も価値がある脆弱な資産の一つです。個々の社員は個人的に、Werfenの名声を損なう可能性がある行為を防止する責任があります。

価値がある情報や機密情報は重要な資産であり、社内外の伝達は適切な権限のある社員が行う必要があります。

何らかの疑念が生じた場合、社員はWerfen コンプライアンス オフィサーと対策を協議する必要があります。

4.6 機密情報

Werfen社員は、機密情報、事業情報、営業秘密を保護し、これらを個人または第三者の利益のために使うことができないことを確認する責任があります。これに関連して、主要な機密情報には以下が含まれますが、これに限定されません。

- 価格決定方針。
- コスト戦略。
- 製品の事業戦略およびマーケティング戦略。
- データ保護法または他のプライバシー法が定める社員、顧客、患者のデータ。
- まだ公開されていない財務業務データまたは財務データ。
- 研究開発情報、生産情報、その他ノウハウおよび投資戦略。

5 顧客、サプライヤー、行政機関との相互活動

Werfen社員全員は、当社が確実に顧客の第一選択になるように働かなければなりません。

Werfenは、顧客が常に最高の配慮、献身、態度を受け取る、サービス指向の企業です。Werfenの社員は、医療専門家と交流する際必ず、一般の方々に与えるWerfenのイメージや印象を考慮するものとします。不適切なメリットを得ることを条件に、医療専門家との交流が医療上の判断に影響を及ぼすようなことはあってはならないものとします。

医療、科学、およびその他の専門家との相互活動は透明である必要があり、このために社員は、容易に購入決定ができるように、実際の客観的な機能やサービスに基づき製品、サービス、価格について信頼できる情報を提供しなければなりません。

5.1 製品に関するトレーニングと教育を目的とした企業イベント

国法や地域の法令、および業界の行動規範の下で適切であり許可される場合、Werfenは、顧客や医療専門家を対象にWerfenの製品に関するトレーニングや教育を提供する際に費用を補助するため、経済的支援を提供するものとします。このような経済的支援は以下の制限を受けます。

- イベントプログラム：Werfenは、当社製品や医療技術の安全かつ効果的な使用について顧客を直接指導すること、もしくは当社製品が使用される疾患分野に関して科学的な教育を提供することを主な目的としたトレーニングやプログラムを実施します。
- イベントの開催地&会場：開催地や会場は、参加者の適切な近傍でなければなりません。イベントの種類は、科学や医療の知識の普及を助長する環境でなければなりません。レジャー、エンターテインメント、観光の活動および場所は適切ではありません。
- 交通&宿泊：当社製品に関するトレーニングと教育を効果的に提供するために出張が必要であることを裏付ける客観的な理由がある場合、当社は医療専門家に対して妥当な交通費と宿泊費を支給する場合があります。そのような場合には、交通と宿泊よりも、イベントの目的が優先されます。
- 容認できる金額であれば、ささやかな食事や軽食が提供される場合があります。そのような場合には、食事や軽食の時間よりも、トレーニングと教育プログラムの時間が優先されます。

- トレーニング担当スタッフ：トレーニング担当スタッフは、必ず適切な資格を取得し、担当トレーニングを実施するための専門知識を有している必要があります。
- ゲスト：当社は、医療専門家に同行するパートナーやトレーニングと教育プログラムに直接関係がないその他のゲストに対し、食事、交通費、その他の費用を手配、支給できません。

病院管理者や会議主催者など、当局への透明性を保証する為、すべてのイベント及び支払いは詳細に文書化され、適切なレベルの権限者に承認されなければなりません。

5.2 第三者主催の教育イベントの支援

国法や地域の法令、および業界の行動規範の下で適切であり許可される場合、Werfenは、教育助成金やその他の種類の資金援助を通して第三者主催の教育イベントを支援するものとします。

教育助成金は、会議にかかる費用を軽減し、以下に該当する場合に医療専門家がイベントに参加できるようにすることを目的に、医療機関または会議主催者のみに支給されます。

- イベントが主に客観的な研究活動や教育活動を推進することを目的としている場合。
- 助成金の受領者となる医療機関や会議の主催者が、参加する医療専門家、プログラムの内容、専門家、教材/資料を選定する責任を単独で負う場合。
- 教育助成金が、Werfen製品の購入、リース、推奨、処方、使用または供給の影響を受けない場合。

いかなる場合でもWerfenの担当者が助成金の受領者を直接指定することや、指名に影響を与えることはできないものとします。Werfenの担当者の影響や意見を考慮せずに、助成金を与える客観的で公正な基準を適用することは、受給機関の義務となります。

5.3 営業会議、販促会議、その他の会議/商談

必要に応じて、Werfenの製品および関連サービスについての話し合い、契約交渉、もしくは販売条件を協議するため、Werfenは営業会議、販促会議、その他の会議/商談を主催できるものとします。一般的な規則として、そのような会議は医療専門家の勤務先、またはその近傍で行われるものとします。ただし、必要な場合（例えば、工場見学や、運搬できない機器のデモなど）には、参加者に対して妥当な金額の交通費を支給したり、会議に伴いささやかな食事を提供することも妥当な対応となります。

5.4 寄付

Werfenの方針では、献金を受け取る資格がある組織(慈善基金団体、非営利組織、財団 など)にのみ寄付を供与し、そのような支援は国または地域の該当する法令及び規則に準拠して行わなければなりません。

さらに、寄付は、関連する組織によって正式に受け入れられ、助成対象活動の目的と性質が指定されて、正当と認められ、適切に文書化されなければなりません。個人的用途や個人口座に支払うことはできません。

5.5 贈答品

Werfenは時折あまり高価でない贈答品を医療専門家や科学者に提供することや、同様のものを彼らから受け取ることができます。これらはその性質と価値から、受領者への優遇措置の提供を意図したものと解釈することはできません。贈答品は医療専門家や科学者の慣行に関連するものでなければなりません。現金の形で提供することはできず、国または地域の法律を順守する必要があります。

さらに、どのような場合も、贈答品が独立した意見に影響を与える場合や、あらゆる種類の情実を引き起こす可能性がある場合、公務員、監査人、Werfenおよびその関連会社の幹部またはその血縁者に贈答品をすることはできません。

何を受け取ることができ、何を受け取ることができないかについて疑義が生じた場合は申し出を辞退し、必要な場合はWerfen コンプライアンス オフィサーと相談します。

5.6 コンサルタントとの取り決め

医療専門家や科学者がWerfen関連企業のために、研究開発、教育会議、科学諮問委員会、製品開発、臨床試験などのコンサルタントサービスを提供することがあります。

これらのコンサルタントサービスは以下の基準を満たさなければなりません。

- このようなサービスを委託する正当な目的を事前に特定する必要があります。
- コンサルタントは、その資格と専門知識が特定されたニーズにどの程度適合しているかに基づいて選択する必要があります。

- コンサルタントとの取り決めは、契約書を作成して、提供するサービスおよび支払う対価を設定する必要があります。コンサルタントとの取り決めは、適切なレベルの権限者によって承認され、病院および/または関連する組織の管理者に対して完全に透明でなければなりません。
- コンサルタントは本行動規範に設定されている条項に基づいて行動しなければなりません。
- 対価は公正な市場価値に基づくものとし、該当する税法および国または地域の法令に適合しなければなりません。
- 助成する宿泊費および旅費は金額的に妥当で、提供サービスと時間的に一致し、コンサルタント業務の主な目的を対象とするものでなければなりません。

5.7 行政機関、医療専門家、科学者との相互活動

行政機関、医療専門家、または科学者との関係はすべて最大限の透明性、誠実性、正確さを維持しなければなりません。

Werfen社員は、直接または仲介者を通じて、Werfen、社員自身、または第三者に利益を与えることを意図した、不当な利益を提供、供与、懇願、または受け取ることを禁じられています。特に社員はあらゆる種類の賄賂、手数料、ボーナスを、公務員、公共部門職員、他社の社員、政党、供給業者、株主などの他の第三者との間で授受することはできません。

5.8 サプライヤー

サプライヤーと契約または取引を行う場合、Werfen社員は、客観的で公正な評価に基づいてサプライヤーを選択し、その選択での利害の対立や不平等な扱いを避ける必要があります。社員は、誤解を招いたり、違法または不適切な行為を誘導する意図なく、サプライヤーに信頼できる情報を提供しなくてはなりません。

6 当社製品

当社は、顧客が患者の医療と治療に関する決定の為に使用する製品およびサービスに責任があります。当社は、当社の製品が顧客の期待とニーズに適合していることを保証する必要があります。この目的のため、当社製品は、製造と品質管理での革新と卓越性に対する継続したコミットメントによってのみ達成される、最高の品質でなければなりません。製造での卓越性は、Werfenの高レベルの品質標準を損なうことなく、生産性とプロセスを改善しコストを低減するための新しい方法の発見に基づいています。

当社製品は、どのようなときでも現行法、および、製品の研究開発、製造、供給、品質管理手順に関連してWerfenが事業活動を行う全ての国で各医療当局のガイドラインならびに指令に、適合しなければなりません。

当社の、顧客、規制当局、認証機関、保健機関との相互活動は常に積極的に透明でなければなりません。

当社の製品およびサービスはすべて、最高の環境基準とユーザー/患者の安全を考慮し、安全、データ保護、知的財産に関するすべての該当規則を順守して、提供しなければなりません。当社は、すべての製品情報が真実で、正確で、完全に有益で、完全であり、製品の認定表示と該当する法的要件に適合することを保証しなければなりません。

7 規則順守

本行動規範が適用される人はすべて、各地域に適用される国または地域の法令、規制及び業界の自主基準を業務責任の範囲で熟知し、これを順守しなければなりません。

特に：

- マネーロンダリングやテロリズムへの資金供給の防止に関する国内および国際法令に適合しない、個人または組織との取引関係の確立を避けるものとします。
- 各事例での該当法に従って、腐敗や賄賂の犯罪の原因となることがある行為は、行なわないものとします。
- データのプライバシーを十分に保証しつつ個人データを処理し、常に該当法を順守するものとします。
- Werfenの知的財産権および産業財産権に従い、特許、商標、著作権、企業秘密、およびその他の情報を防御および保護するものとします。同様に第三者の知的財産権および産業財産権を尊重するものとします。
- 競争の防御に関する該当法を侵害することなく他の市場取引者と公正に競争し、競争に関わる基準および原則を順守するものとします。
- 該当する税法、会計法、財政法、雇用法を順守するものとします。
- 製品の製造および供給に適用されることがある公衆衛生基準に準拠するものとします。
- 国際貿易問題に関する該当法を順守するものとします。
- 実験およびその他の科学的に使用される動物の保護に関する規則を順守し、本分野の国際組織およびその他の専門化した団体の推奨事項を考慮するものとします。

さらにWerfenは、会社の方針、規則および/または手順、および第三者と合意した契約上の義務を理解して順守する、社員のコミットメントを信頼しています。



8 環境、健康、安全

8.1 環境

Werfenは、会社の操業が環境に与える負の影響を最小限にし、天然資源の持続可能な使用を促進することによって、環境保護に参画しています。

当社は、事業活動を実施している諸国のあらゆる該当環境法、規則、規定、およびWerfenの運営および環境の方針と手順に、適合しなければなりません。

8.2 健康と安全

職場での社員の健康と安全を守ることは、Werfenの優先課題の一つです。健康と安全の必要条件に従って、最適で安全な労働条件を作り出すことは、当社の責任です。これには、安全で誠実に働く能力を損なうおそれがある薬物やアルコールの影響のない状態での就労が含まれます。社員が事故や危険な状況に関わった場合や、これに気付いた場合、即座に管理者に報告し、適切な場合には是正措置をするのは、社員の義務です。

さらに当社には、Werfenの製品、技術支援、設置、保守点検に関する現在行われている顧客トレーニングセッションを提供して、顧客および患者の安全を奨励する責任があります。

9 内部管理

Werfenはここに、常に現行法に従って内部チェックを実施し、本規範の適用を確認し、法的適合性、完全性、情報の機密性と可用性に影響する可能性がある活動を防止する権利を留保します。

10 行動規範の周知

Werfen行動規範は全社員に公式化した文書としてハードコピーで配布され、ローカルイントラネットおよび当社ウェブサイトでの参照も可能です。

適切であれば、いつでも必要に応じ、社内活動方針やプロトコルにより、本規範を完成および/または発展させるものとします。

11 倫理チャンネル

社員はコミュニケーションチャンネルにより、極秘に本規範の適合に関する状況や懸念を報告することが可能になっています。

この目的のためにWerfenは、報告行為の結果としての報復がないことを保証し、第三者に関しておよび主にレポートに含まれる人とその上位者に関して、報告者の機密性を保証します。報告者の身元は、その後の社内または法的な調査に関係する人にも、秘密裏に明らかにされません。

前記の質問または状況の連絡は、Werfenイントラネット経由で送信するか、以下の郵送先に送付することができます。

Compliance Officer
Werfen
Plaça Europa, 21-23
[08908] L'Hospitalet de Llobregat, Barcelona, Spain.

前記の質問および/または状況は、Werfenのコンプライアンス オフィサーが処理します。

倫理チャンネル経由で提供された、またはチャンネルの管理で取得された個人データは、Werfenが管理するファイルに含まれます。Werfenは、法的に必要な開示を除いて、前記データの機密を保持するものとします。

倫理チャンネルは、本規範および社内外の基準とのコンプライアンスを維持する目的で使われます。また本規範は、そのような基準の違反が、報告された社員とWerfen社との契約関係に影響することがある事例を管理するために使われません。

Plaza de Europa 21-23 08908 Barcelona
L'Hospitalet de Lobregat Spain

[werfen.com](https://www.werfen.com)

12-2021